

科目名 Course Name	会計学 I Accounting I			ナンバリング No.	C3-016		
年次	2 年	期別	前期	単位数	2	授業形態	演習
担当者氏名	山崎 好一						
連絡方法	非常勤講師室						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1, DP2, DP4						
授業の概要と到達目標	会計学は、社会のさまざまな場面で利用される会計の役割を理解することを目的とする。簿記 I とともに、財務会計論や管理会計論などの会計学関連科目のもっとも基礎的な科目である。前期は会計情報を作成する側から、財務諸表が公表されるまでの計算の仕組みや手続きを学習し、後期は、会計情報を理解する側から、実際の企業の財務諸表を分析し、そこから何がわかるのか、あるいは財務諸表だけからはわからないことは何かを理解できるようにする。						
授業の方法	部分対面型で授業を実施していく。後半の企業分析では、分析対象とする企業を学生が能動的に選択し、グループワークを通じてワークシート型のレポートを完成させる。 課題に対するフィードバックは、原則として授業内に行う。						
学習成果	L01						
	L02	簿記の基本概念(5つの要素)と複式簿記の記入ルールを覚えること。					
	L03	決算書のルール、会計学の基本的ルールを覚えること。					
	L04						
課題に対するフィードバック	授業で不明であった点は、必ず次回授業までに調べておくこと。又、科目担当者に質問に行くこと。						
教科書/参考図書	山浦久司・廣本敏郎編著「ガイダンス企業会計入門(第4版)」白桃書房 2,057 円						
履修上の留意点やルール等	小テストを毎回理解するように復習すること。電卓を持参すること。 簿記 I は、関連科目であるため、あわせて履修することをすすめる。						
担当教員の実務経験	●実務経験(職種:税理士 職歴 38 年)						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品	授業の到達目標に掲げた項目の理解度に応じて評価する。		7	8	
発表					
小テスト	授業の進捗に合わせて確認テストを行い、理解度に応じて評価する。		23	22	
試験					
その他	グループワークにおける貢献度に応じて評価する。		20	20	
合計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス、決算書とは(1)
	事前・事後学習	テキスト(企業会計入門(白桃書房)の第一章を読んでおくこと。
2	授業内容	簿記の手ほどき(1) 決算書の種類、簿記の基本概念(5つの要素)
	事前・事後学習	授業内容をよく復習し、5つの要素を理解し深める。
3	授業内容	簿記の手ほどき(2) 複式簿記の記入ルールを覚える。
	事前・事後学習	授業内容をよく復習し、配付プリントの例題を解けるようにすること。
4	授業内容	簿記の手ほどき(3) 勘定及び仕訳と転記のルールを覚える。
	事前・事後学習	授業内容をよく復習し、配付プリントの例題を解けるようにすること。
5	授業内容	簿記から決算へ(1) 決算手続き(試算表と精算表)
	事前・事後学習	授業内容をよく理解し、配付プリントの例題を解けるようにすること。
6	授業内容	簿記から決算へ(2) 決算整理と精算表
	事前・事後学習	授業内容をよく復習し、配付プリントの例題を解けるようにすること。
7	授業内容	簿記から決算へ(3) 財務諸表の表示
	事前・事後学習	授業内容をよく復習し、配付プリントの例題を解けるようにすること。
8	授業内容	小テストとその解説 簿記と決算
	事前・事後学習	第1回～第7回の授業を復習しておくこと。テストの問題をよく復習しておくこと。
9	授業内容	決算書のルール(1) 消費基準と実現基準
	事前・事後学習	授業内容をよく復習し、配付プリントの例題を解けるようにすること。
10	授業内容	決算書のルール(2) 収益と費用の対応原則
	事前・事後学習	授業内容をよく復習し、配付プリントの例題を解けるようにすること。
11	授業内容	決算書のルール(3) 資産評価
	事前・事後学習	授業内容をよく復習し、配付プリントの例題を解けるようにすること。
12	授業内容	決算書のルール(4) 費用配分
	事前・事後学習	授業内容をよく復習し、配付プリントの例題を解けるようにすること。
13	授業内容	決算書のルール(5) 資本と利益、利益処分
	事前・事後学習	授業内容をよく復習し、配付プリントの例題を解けるようにすること。
14	授業内容	小テストと解説 簿記と決算、会計学の基本的なルール
	事前・事後学習	第9回～第13回の授業内容を復習しておくこと。テストの問題をよく復習しておくこと。
15	授業内容	製造会社の決算書(1) 工業簿記と原価計算、原価計算の手続き
	事前・事後学習	授業内容をよく理解し、配付プリントの例題を解けるようにすること。